

## UP52N-50S-QED-D0

最大50 Wまでのレーザー出力測定用サーマルディテクタ。



### プロダクトファミリーの主な特長

#### モジュール概念

お使いのディテクタのパワー能力を増加: 4つの異なる冷却モジュール

#### 高い最大出力の拡散アブソーバー

高エネルギー密度のパルスビームに最適

#### コンパクトデザイン

厚さ32 mm

#### 高平均出力

連続出力最大50 Wまで測定。

#### スマートインターフェース

すべての校正データを収容

#### 数々の賞に輝いたテクノロジー

超高密度レーザー用UP-QEDレーザーパワーディテクタは、2021 Laser Focus World Innovators Awardsの最も革新的なフォトニクス技術部門において、金賞を獲得しました。



#### 互換性のあるスタンド

STAND-S-443

## 仕様

### 測定性能

最大平均出力 (連続)	50 W
最大平均出力 (1分)	50 W
ノイズ等価出力 <sup>1</sup>	15 mW
スペクトル領域 <sup>2</sup>	0.266 - 2.5 μm
標準上昇時間 <sup>3</sup>	4 s
出力校正不確か率 <sup>4</sup>	±2.5 %
繰り返し性	±0.5 %

1. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
2. 校正済みスペクトル域については、ユーザーマニュアルを参照してください。
3. 予測付。
4. 出力による線形性を含む。

### 測定性能 (エネルギーモード)

最大測定可能エネルギー <sup>1</sup>	1000 J
ノイズ等価エネルギー <sup>2</sup>	0.25 J
最小繰り返し期間	9 s
最大パルス幅	371 ms
エネルギー校正不確か率 <sup>3</sup>	±5 %

1. 360 μsパルス用。長パルス (ms) により高いパルスエネルギー、短パルス (ns) により低いパルスエネルギーが可能。
2. 公称値。実際値は測定システムの電氣的ノイズに応じて異なります。
3. 単発エネルギー校正をお求めの場合

### 損傷閾値

最大平均出力密度 <sup>1</sup>	100 kW/cm <sup>2</sup>
最大エネルギー密度 <sup>2</sup>	8 J/cm <sup>2</sup>
1. 1064 nmで、10 W CW。May vary with wavelength and average power. 2. 1064 nmで、7 ns、10 Hz。May vary with wavelength and pulse width.	
<b>物理的特徴</b>	
冷却	対流
開口直径	52 mm
吸収材	QED
寸法	89H x 89W x 32D mm
重量	0.62 kg
<b>注文情報</b>	
UP52N-50S-QED-D0	203880
UP52N-50S-QED-IDR-D0	205202
UP52N-50S-QED-INT-D0	205195
UP52N-50S-QED-BLU-D0	TBD

仕様は予告なく変更される場合があります。仕様の全容については、ユーザーマニュアルを参照してください。

## 本製品にご興味をお持ちですか？

見積をリクエスト

[gentec-eo.com/ja/contact-us](http://gentec-eo.com/ja/contact-us)で最寄りのセールス担当者をお探してください